

令和7年度 教育施策

宮 崎 県 教 育 委 員 会

－ 目 次 －

○ 宮崎県教育基本方針	1
○ 宮崎県人権教育基本方針	2
○ 宮崎県教育振興基本計画の概要	3
○ 令和7年度当初予算 新規・改善事業等一覧	7

【 資 料 】

○ 宮崎県一般会計予算(歳出) 宮崎県教育委員会予算(歳出)	16
○ 教育関係機関等の連絡先	17
○ 令和7年度 市町村教育委員会別学校数・県立学校数	19
○ 県教育委員会作成・発行の資料、ホームページの紹介	20
○ 「ひなたの学び」の紹介	28
○ 県教育委員会広報番組	30

宮崎県教育基本方針

本県は、教育基本法にうたわれている人間尊重の精神を基調として、
あらゆる教育の場を通じ、
「たくましいからだ 豊かな心 すぐれた知性」
を育む教育を推進します。
さらに、郷土を愛し新たな時代を切り拓いていく気概と広い視野を持ち、
地域や社会の発展に主体的に参画するとともに、
夢や希望を抱き生涯にわたって自己実現を図れる、
心身ともに調和のとれた人間の育成をめざします。

令和元年6月改正

宮崎県人権教育基本方針

「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」と世界人権宣言はうたっています。すべての人はいかなる事由による差別も受けることなく、生命、自由及び身体の安全を確保し、それぞれの幸福を追求する権利を有しています。

本県においては、これまで宮崎県同和教育基本方針等に基づいて、真に差別をなくしていく意志と実践力とをもった人間の育成を目指し、日本国憲法に保障されている基本的人権にかかわる課題の解決に努めてきました。

しかし、今なお、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がいのある人などに関する様々な人権問題が存在しています。さらに、国際化、情報化、少子高齢化などの社会の急激な変化に伴い、新たな人権問題も発生しています。

そのため、宮崎県教育委員会では、これまでの取組の成果や課題、「宮崎県人権施策基本方針」の趣旨などを踏まえ、次のように人権教育を推進し、県民一人一人が人権について正しい理解を深め、人権を相互に尊重し合い、共に生きる社会の実現を目指します。

- 1 学校教育においては、幼児児童生徒の発達段階及び学校や地域の実情を踏まえ、幼稚園（保育所）、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等が相互に連携を図り、全教育活動を通して人権についての正しい知識を身に付け、人権を尊重する意識や態度を育成し、実践力を養うことに努めます。
- 2 社会教育においては、各種学級・講座等の機会において、基本的人権の尊重を基調とする学習を充実し、人権が一人一人の身近な問題であるとの認識を深め、日常生活において人権への配慮が態度や行動に現れるような人権感覚の高揚に努めます。
- 3 家庭教育に関しては、保護者に対する学習機会等を提供し、幼児期から豊かな情操や思いやり、生命を大切にする心、社会的ルールへの尊重、善悪の判断など子どもの健全な人間形成の基礎を育むことができるような支援を行うとともに、大人も子どもも共に人権感覚が身に付くように努めます。
- 4 人権教育を積極的に推進するため、人権及び同和問題をはじめとする様々な人権問題に関する深い認識に基づいた、真に差別などのあらゆる人権侵害をなくしていく意志と実践力とをもった指導者の養成や研修の充実に努めます。

本方針の実施に当たっては、教育の中立性を確保するとともに、市町村教育委員会及び関係諸機関との連携を図りながら、広く県民の理解と協力を得て推進します。

宮崎県教育振興基本計画の概要

<宮崎県教育振興基本計画第1章、第3章より抜粋>

1 計画策定の背景

本県は、令和元年（2019年）に国の第3期教育振興基本計画の策定や県総合計画の改定等を踏まえて、「宮崎県教育振興基本計画(令和元年)」を策定し、施策ごとに推進指標を定め、進捗状況の点検・評価を行いながら、着実な計画の推進に取り組んできました。その結果、一定の成果がみられる取組がある一方で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等もあり、さらなる充実が求められる取組もあります。

国内においては、これまでも気候変動などの地球環境問題、少子化・人口減少や高齢化、グローバル化の進展と国際的な地位の低下、子供の貧困、格差の固定化と再生産、地域間格差などが、社会の課題として掲げられてきました。さらに、社会の変化が加速度を増し、複雑で予測困難となってきたことが、前計画を策定した時点においても指摘されていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による影響やロシアのウクライナ侵略による国際情勢の不安定化など、その指摘が現実のものとなっています。

また、本県においては、高齢化・人口減少が一層加速し、地域活力の低下が懸念されるとともに、いじめ・不登校、ヤングケアラーなど、子供の現状の多様化・複雑化が進み、また、共働き家庭やひとり親家庭の増加、地域のつながりの希薄化など、家庭を取り巻く環境も変化しています。

このように先行きが不透明な今後において、誰一人取り残すことのない、多様性と包摂性のある、持続可能な社会を維持・発展する必要があります。そのためには、一人一人が自分のよさや可能性を認識するとともに、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓く人材の育成が不可欠です。また、学校や地域でのつながりや利他性、自己肯定感などの日本社会に根差したウェルビーイングの向上を、教育を通じて図っていくことが求められています。

こうした中、国は、令和5年（2023年）6月、新たに「第4期教育振興基本計画」を策定し、県においても、宮崎県総合計画の策定を行いました。このことを踏まえ、今回、新たに「宮崎県教育振興基本計画（令和5年）」を策定しました。

【参考】国の教育振興基本計画（第4期計画：令和5年度～9年度）

（計画のコンセプト）

- ① 2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成
- ② 日本社会に根差したウェルビーイング(*)の向上

*身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短絡的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むもの。また、個人ならず、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的に良い状態であることを含む包括的な概念。

（今後の教育政策に関する基本的な方針）

- ① グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成
- ② 誰一人取り残さず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進
- ③ 地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進
- ④ 教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進
- ⑤ 計画の実効性確保のための基盤整備

2 計画の性格

- 教育基本法第17条第2項に基づいて策定する「地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画」
- 宮崎県総合計画の部門別計画

3 計画の期間

令和5年度（2023年度）から令和8年度（2026年度）までの4年間

4 計画の全体像

宮崎県教育基本方針

宮崎県教育振興基本計画

【スローガン】

未来を切り拓く 心豊かでたくましい 宮崎の人づくり

<基本目標>

目標 1
多様性を認め合い、
一人一人を大切に
する教育の推進

目標 2
次代へ向けて学び続ける
子供たちを育む教育の推進

目標 3
ふるさとへの誇りと愛着を持ち、
世界を視野に活躍する人材の育成

目標 4
スポーツを生かした
「未来のみやざき」づくりの推進

目標 5
生涯を通じて学び、
文化に親しむ社会づくりの推進

目標 6
学校業務の改善と
教職員の資質能力の向上

目標 7
教育効果を高める体制や
環境の整備・充実

<施策>

1 いのちと人権を守り、豊かな心を育む教育の推進

2 特別支援教育の推進

3 全ての児童生徒に応じた教育機会の確保

4 幼児期の教育の充実

5 確かな学力を育む教育の推進

6 教育の情報化の推進

7 郷土を愛し、地域社会に参画する態度を育む教育の推進

8 社会の変化に対応した多様な人材を育む教育の推進

9 キャリア教育・職業教育の推進

10 幅広い世代でのスポーツの推進

11 児童生徒の健やかな体を育む体力・健康づくりの推進

12 生涯学習の推進

13 文化の振興

14 読書県づくりの推進

15 学校における働き方改革の推進

16 教職員の資質能力の向上

17 安全・安心な教育環境の整備・充実

18 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

19 魅力ある多様な教育環境の振興・支援

5 施策の体系

基本目標1 多様性を認め合い、一人一人を大切にする教育の推進

施策1 いのちと人権を守り、豊かな心を育む教育の推進

- ①いのちを大切にする教育の推進
- ②人権教育の推進
- ③道徳教育の推進
- ④体験活動の充実

施策2 特別支援教育の推進

- ①多様なニーズに対応した支援体制の充実
- ②全ての教職員の特別支援教育に関する専門性向上
- ③自立支援・就労支援の充実

施策3 全ての児童生徒に応じた教育機会の確保

- ①いじめ及び不登校・高等学校中途退学等への対応の充実
- ②義務教育未修了者や外国籍の児童生徒等への教育機会の提供・支援
- ③経済的な支援の充実

基本目標2 次代へ向けて学び続ける子供たちを育む教育の推進

施策4 幼児期の教育の充実

- ①幼児教育推進体制の充実
- ②教育・保育内容の充実
- ③小学校教育との円滑な接続の推進
- ④子育て支援体制の充実

施策5 確かな学力を育む教育の推進

- ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ②確実な実態把握と分析による資質・能力の育成

施策6 教育の情報化の推進

- ①ICTを活用した児童生徒の資質・能力の育成
- ②教職員のICTの活用指導力の向上
- ③ICTを活用するための環境の整備
- ④ICT推進体制の整備と校務の改善

基本目標3 ふるさとへの誇りと愛着を持ち、世界を視野に活躍する人材の育成

施策7 郷土を愛し、地域社会に参画する態度を育む教育の推進

- ①学校における「ふるさと学習」の充実
- ②地域課題解決に参画する態度を育む教育の推進
- ③地域における「ふるさとに学ぶ活動」の推進

施策8 社会の変化に対応した多様な人材を育む教育の推進

- ①グローバル化に対応した教育の推進
- ②科学技術教育の推進
- ③持続可能な開発のための教育(ESD)の推進

施策9 キャリア教育・職業教育の推進

- ①児童生徒の発達を重視したキャリア教育の推進
- ②家庭・地域と連携・協働したキャリア教育の推進
- ③時代の変化に対応できる職業教育の推進
- ④高校生の就職支援の充実

基本目標4 スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりの推進

施策10 幅広い世代でのスポーツの推進

- ①多様な主体によるスポーツの推進
- ②共生社会の実現に向けたスポーツの推進
- ③スポーツによる地域活性化
- ④国スポ・障スポ大会に向けた競技力向上

施策11 児童生徒の健やかな体を育む体力・健康づくりの推進

- ①学校体育の推進
- ②健康教育・食育の推進

基本目標5 生涯を通じて学び、文化に親しむ社会づくりの推進

施策12 生涯学習の推進

- ①生涯学習推進体制の充実
- ②社会教育の充実

施策13 文化の振興

- ①県民誰もが文化に親しむ機会の充実
- ②文化活動を支え育む環境の整備
- ③文化資源の保存・継承・活用
- ④学校における文化芸術活動の充実

施策14 読書県づくりの推進

- ①学校における読書活動の推進
- ②家庭・地域における読書活動の推進
- ③読書県づくりの推進体制の充実

基本目標6 学校業務の改善と教職員の資質能力の向上

施策15 学校における働き方改革の推進

- ①学校の機能を高めるための学校業務の改善
- ②部活動の地域移行に向けた環境整備

施策16 教職員の資質能力の向上

- ①優れた人材の確保
- ②専門性や社会性の向上のための研修の充実

基本目標7 教育効果を高める体制や環境の整備・充実

施策17 安全・安心な教育環境の整備・充実

- ①子供が自ら安全に行動する力の育成
- ②安全・安心な学校施設の整備
- ③実践的な防災教育等の推進

施策18 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

- ①コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- ②家庭教育支援の充実
- ③教育に関する県民意識の醸成

施策19 魅力ある多様な教育環境の振興・支援

- ①公立小・中・義務教育学校の教育環境の充実
- ②県立学校の教育環境の充実
- ③学校種間の連携・接続の推進
- ④私立学校の振興
- ⑤高等教育機関との連携

令和7年度当初予算 新規・改善事業等一覧

番号	課 名	事 業 名	事業費	ページ
			(単位：千円)	
1	高校教育課	㊦新たな時代を切り拓く学力向上事業	2,855	8
2	高校教育課	○ひなたDXハイスクール事業	127,000	8
3	高校教育課 義務教育課	㊦県内就職促進パワーアップ事業	77,638	9
4	義務教育課 高校教育課	新科学で切り拓く未来みやざき人財創出事業	32,242	9
5	義務教育課	新学びに向かう力を育むAI教材活用事業	31,350	10
6	特別支援教育課	㊦特別支援学校専門性向上事業	2,800	10
7	特別支援教育課	○未来を創る！高等特別支援学校整備事業	3,264,382	11
8	生涯学習課	○地域でつながる、みやざき家庭教育サポート事業	2,602	11
9	生涯学習課	○タビビ～旅する美術館～	4,975	12
10	スポーツ振興課	㊦ひなた部活動改革推進プロジェクト	148,332	12
11	スポーツ振興課	○子どもの運動習慣定着サポート事業	8,206	13
12	文化財課	○地域の宝を未来へつなぐ 文化財防災強化事業	3,119	13
13	文化財課	○触れて学ぶふるさとの遺跡再発見	6,524	14
14	人権同和・生徒指導課	新こどもの居場所づくり支援モデル事業	5,000	14
15	人権同和・生徒指導課	○自分と地域を守る学校安全支援事業	6,151	15
16	人権同和・生徒指導課 高校教育課	㊦不登校等支援強化事業	288,462	15
計			4,011,638	

改 新たな時代を切り拓く学力向上事業

高校教育課 2,855千円

【財源：一般財源】

事業の目的

高校生の学力向上に向け、高い志をもった高校生にオンライン講座やレベルアップセミナー等を実施する。また県立高校5校を学力向上実践研究校に指定し、県内全体でさらなる教育の質の向上を図る。

事業の概要

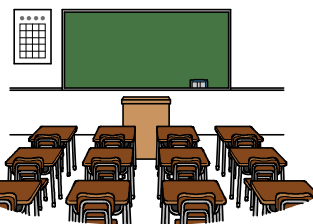
(1) 事業内容

① みやざきレベルアップセミナーの実施

・サイエンスコース（理系）、ヒューマニティーコース（文系）を開催
難関10大学レベルの大学入試に向け、高い志を持つ高校生の意欲と意識、学力の向上を目指す。

② みやざき学力向上実践校の指定

・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させるための研究。（ICT活用の事例研究とカリキュラムマネジメントの充実）
・宮崎大学、学力向上実践校、県教育委員会が連携
・実践校による研究授業・公開授業を実施



(2) 事業の仕組み

・いずれも県

(3) 成果指標

卒業生に対する国公立大学合格者の割合 R4～R6 平均21.1% → R7～R9 平均23%

難関10大学の現役合格者数

R6 83人 → R9 100人以上

研究授業及び公開授業に参加した教員の満足度 100%

事業の期間

令和7年度～令和9年度

ひなたDXハイスクール事業

高校教育課 127,000千円

【財源：国庫】

事業の目的

STEAM学習やデジタル探究を推進する県立高校に、ICT機器や理数教育設備機器、専門人材派遣の業務委託等に必要な経費を支援することによって、デジタル等成長分野に進学を希望する生徒数の増加を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

自ら課題を見つけ、考え、判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓く「ひなたの学び」

デジタル人材の育成

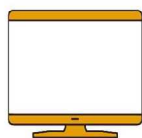
DXハイスクール

ひなたDXハイスクール事業（R6-）

スーパーサイエンスハイスクール

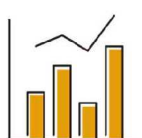
スマート専門高校

① 情報Ⅱ



情報Ⅱにおいて、ハイスペックPCを活用して、高度なプログラミングやコンテンツ制作（Webページ、アプリ作成等）を実施する。

② 数学/理科/理数探究



数学や理科、理数探究において、高度な理数教育機器を活用して、実験データを収集し、自動処理や分析を行う。

③ 総合的な探究の時間



総合的な探究の時間において、VRグラスや生成AIツールを活用して、デジタルの強みを最大限に生かした探究活動を行う。

④ 課外活動



課外活動において、3Dプリンタや動画編集ソフトウェアを活用して、生徒の興味関心を引き出すようなものづくりを行う。

⑤ 域内横断的な取組

県内指定校の生徒を対象として、大学や民間企業と連携しながら、高度デジタル人材の育成に向けた取組（e-ラーニング、短期集中セミナー等）を行う。

(2) 事業の仕組み ①②③④県 ⑤県 委託 民間

(3) 成果指標 理工系学部（理学部・工学部・デジタル系学部）への進学を希望する生徒の割合
R6 20% → R7 25%（高校教育課調べ）

事業の期間

令和7年度

改 県内就職促進パワーアップ事業

高校教育課・義務教育課 77,638千円
【財源：国庫、一般財源】

事業の目的

将来、地元で活躍できる人材を育成するとともに、生徒の発達段階に応じた県内企業の魅力、働きがいに触れる機会を創出することにより、地元企業への就職の促進等を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

① 地元企業を「知る！」

- ・ インターンシップの実施（職場体験実習）
- ・ 企業見学、職業講話の実施
- ・ 保護者・職員の地区別企業見学
- ・ 中学生の地域別技術体験
- ・ 高校生の地域課題解決支援

② 地元企業で「成長する！」

- ・ デュアル教育（※）システムの実施（工業系高校は学年毎、技術力向上のメニュー実施など専門性向上支援）
 - ・ 生徒と企業による成果発表会の実施、好事例共有
- ※ 学校と地元企業（インターンシップ先）の双方が密接に連携して生徒を育成する職業教育

③ 地元企業と「つながる！」

- ・ 就職支援エリアコーディネーターの配置
- ・ エリアネットワーク会議の開催（企業や学校、行政等の意見交換会）
- ・ 卒業生への支援
- ・ ハローワーク・ふるさと宮崎人材バンク等との連携
- ・ 同窓会への協力依頼・働きかけ

(2) 事業の仕組み

①～③ 県

(3) 成果指標

県立高校生の県内就職率（現状）R6年3月卒63.4%→R10年3月卒70%



事業の期間

令和7年度～令和9年度

新 科学で切り拓く未来みやざき人財創出事業

義務教育課・高校教育課 32,242千円
【財源：国庫、日本一挑戦基金】

事業の目的

小中高生を対象に、科学への興味・関心をもたせるイベント・ツアーや国内外の最先端の科学を学ぶ機会をとおり、科学の芽を育み、あらゆる分野で創造力を開花させ、宮崎の未来を切り拓く次世代の人財を輩出する。

事業の概要

(1) 事業内容

① 次世代人財育成のための機会の創出

- ア 未来をひらく学びのプログラム（各種大会の上位入賞及び選考による児童生徒を対象）
 - ・ 派遣研修 国内外の最先端の科学技術の研究機関を訪問（小・中・高生対象）
 - ・ 海外への進学等セミナー 講演会やワークショップを年2回開催（高校生対象）

② 科学の芽を育む場所の創出

- ア ひなたサイエンスフェス 気軽に参加できる体験型科学イベントを開催（年1回）
- イ ひなたサイエンスキャラバン 移動式の実験・観察教室を開催（年5か所）
- ウ ひなたアドベンチャーツアー 小・中学生合同による県外の科学技術施設等の見学（年1回）

(2) 事業の仕組み

①②県委託民間企業

(3) 成果指標

科学の甲子園ジュニア参加者数 令和6年（99名）→ 令和8年（150名）

科学オリンピック本選出場者数／受験者数 令和5年（4名／197名）→ 令和8年（8名／250名）



事業の期間

令和7年度～令和8年度



学びに向かう力を育むAI教材活用事業

※県内全ての小5・中2を対象
としたAI教材導入は全国初

義務教育課 31,350千円
【財源:国庫、日本一挑戦基金】

事業の目的

一人一人の学習の状況に応じる新たな学習環境としてAI教材を導入し、効果的に活用することにより、児童生徒の学びに向かう力を育む。

事業の概要

(1) 事業内容

① 自分の学びを調整していく力が身に付くAI教材の導入(小学5年生と中学2年生を対象)

ア CBT方式による学習確認テスト ※CBT…コンピュータ上で実施されるテスト

・単元(学習のまとめ)ごとのテスト実施、自動採点やAIによる分析

イ 学習確認テストに連動したデジタルドリル

・学習確認テストの分析結果に応じた補充問題や発展問題の提供

② 効果的な活用のための教職員専用ホームページの開設

・効果的な活用方法や子どもの学びの好事例発信



(2) 事業の仕組み

① 県委託民間企業 ② 県

(3) 成果指標

全国学力・学習状況調査

「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と答えた児童生徒の割合

現状(令和6年度) 小6 29.2%、中3 23.2% → 令和9年度 小6 33.6%、中3 33.4%

平均正答数(全国平均を100とした指数)

現状(令和6年度) 小6 99.0、中3 92.4 → 令和9年度 小6 103.0、中3 103.0

事業の期間

令和7年度～令和8年度



特別支援学校専門性向上事業

事業の目的

特別支援教育課 2,800千円
【財源:一般財源・国庫】

特別支援学校において、教員の専門性を高めるため、児童生徒の障がいの重度重複化、多様化に対応することができる人材の育成を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

① 外部専門家を活用した研修の実施

・医師、大学教員、作業療法士、言語聴覚士、理学療法士、歩行訓練士 等

1,340千円
(国 446千円)

② 重度重複障がいのある児童への視線入力装置を使用した学習の充実

・視線入力に必要なパソコンの購入
・視線入力を活用するための研修の実施

960千円

③ 専門的な指導力のある教員の育成

・授業づくり研修会および授業公開の実施
・授業動画コンテンツの作成

500千円

(2) 事業の仕組み

①②③いずれも県

(3) 成果指標

・特別支援学校における教員のICTを活用して指導する能力

R5 70.5% → R9 87.0%

(情報化推進プランR9目標値)

事業の期間

令和7年度～令和9年度

未来を創る！高等特別支援学校整備事業

特別支援教育課 3,264,382千円
【財源：国庫、県有施設維持整備基金、県債、一般財源】

事業の目的

県内初となる高等特別支援学校を設置し、知的障がいの程度に応じた職業教育を充実することにより、就職率の向上、地域就労の促進及び共生社会の実現を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

- 高等特別支援学校の設置（県内4校）
 - ・新設校（県央地区）
 - ・県立高校併設校（県北地区：延岡商業高校、県西地区：都城商業高校、県南地区：日南高校）
- ※ 県央地区の高等特別支援学校の新設に伴い、みやざき中央支援学校の寄宿舎を整備する。その際、近隣の明星視覚支援学校の寄宿舎も併せて整備する。

(2) 事業の仕組み

いずれも県

- ・令和5・6年度 新校舎等の基本設計・実施設計等
- ・令和7・8年度 新校舎等の建設工事等

(3) 成果指標

（令和3）（令和11）
特別支援学校の就職率の向上 24.3%→45.0%
〔全国平均（令和3）30.7%〕



校舎イメージ

事業の期間

令和5年度～令和8年度

地域でつながる、みやざき家庭教育サポート事業

生涯学習課 2,602千円
【財源：国庫、一般財源】

事業の目的

家庭を取り巻く環境の多様化や、地域とのつながりが希薄化する中で、地域で「つながり」をもちながらこどもを健やかに育むことのできる教育環境の整備等を通じて、みやざきの家庭教育支援を推進する。

事業の概要

(1) 事業内容

- ① 家庭教育サポートプログラム充実支援 1,551千円
県民の学びを広げるオンライン受講への対応、県民の知りたいに答えるプログラム改訂
県民の学びを支えるトレーナー養成及び派遣
- ② 地域モデル開発支援 916千円
地域のキーパーソンらによるコンソーシアム形成及び支援モデルの開発と実践
- ③ 広報啓発支援 135千円
県民の理解及び社会的機運の醸成を図る広報活動

(2) 事業の仕組み

県

(3) 成果指標

- サポ・プロ講座受講者数（オンライン含む。） 前年度比3%増
- 家庭教育支援地域モデル開発数 現状（令和5年）：0件 → 令和9年：9件



事業の期間

令和7年度～令和9年度

タビビ～旅する美術館～

生涯学習課 4, 975千円

【財源：一般財源】

事業の目的

より多くの県民が、生涯を通じて学び文化に親しめるよう、本物の美術作品鑑賞や創作体験等を行うアウトリーチ活動を充実させ、地域の文化振興に寄与する。

事業の概要

(1) 事業内容

① 「旅する美術館」 4,150千円

県央から離れた地域の2会場で、県立美術館所蔵の美術作品を展示し、解説動画や音声ガイドを導入することで、誰もが作品鑑賞を楽しめる移動美術展を開催

② 「旅する美術教室」 825千円

「旅する美術館」を開催する市町村及び近隣の学校、公民館、福祉施設等において、美術館オリジナル映像番組、補助教材を使った鑑賞や創作体験等を実施（対象を広げ6→10カ所に増）

(2) 事業の仕組み

県

(3) 成果指標

○ 旅する美術館・美術教室参加者数

現状（令和4～6年）平均1,324人/年→令和7～9年 平均1,400人/年

○ 今後もアートに触れる機会をもちたいとする人の割合

現状 — %/年→令和7～9年 平均85%/年



～地域や世代を超え、誰もがアートと出合える場の創出～

事業の期間

令和7年度～令和9年度

改 ひなた部活動改革推進プロジェクト

スポーツ振興課 148, 332千円

【財源：国庫、一般財源】

事業の目的

「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる」という意識の下、地域の実情に応じた持続可能で多様なスポーツ・文化芸術環境の整備や活動の最適化を図ることで、子供たちが将来にわたりスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができる機会を確保するとともに、学校の働き方改革を推進する。

事業の概要

(1) 事業内容

① 部活動の地域連携や地域クラブ活動移行に向けた体制整備事業 146,920千円

ア) 地域クラブ活動への移行に向けた実証（国10/10、県10/10）

・県及び市町村コーディネーター配置、人材バンク整備費、重点地域の指定等 45,059千円

・部活動指導者研修 399千円

イ) 部活動指導員の配置支援（公立中学校：国1/3 県1/3 市町村1/3、県立学校） 100,662千円

ウ) 新たなスポーツ環境の構築（国1/3、市町村2/3） 800千円

・公立中学校の施設の整備や改修の支援

② 地域移行体制の構築に対する支援事業 1,412千円

ア) 県の検討委員会やコーディネーター研修会の開催、先進地視察等 793千円

イ) 市町村協議会の開催や先進地視察等（県1/3）※市町村2/3 619千円

(2) 事業の仕組み

① ア) 県及び県 委託 市町村 イ) 県 補助 市町村 ウ) 県 補助 市町村

② ア) 県 イ) 県 補助 市町村

(3) 成果指標

市町村コーディネーター配置 現状（令和6年）19.2% → 令和9年 100%

【休日の地域連携・地域移行】現状（令和6年）18.0% → 令和9年 100%

事業の期間

令和7年度～令和9年度

子どもの運動習慣定着サポート事業

スポーツ振興課 8,206千円

【財源：一般財源】

事業の目的

児童生徒が運動・スポーツに親しむ機会を増やし、教師の指導力向上のための研修等を充実させることで、運動好きな児童生徒を育成し、運動の習慣化を図ることで体力アップにつなげ、健康の保持増進に資する。

事業の概要

(1) 事業内容

- ① 運動・スポーツに親しむ機会の創出 7,609千円
 - ・各地区小体連における児童の実態に即したスポーツ教室やスポーツフェスタ等の実施
 - ・中体連・高体連の大会運営への支援
- ② 教師の指導力向上研修 199千円
 - ・スポーツ庁主催指導力向上研修への派遣
 - ・運動の習慣化や体力アップを図るための研修会の実施
- ③ 体力・運動能力等調査の活用 398千円
 - ・「子どもの運動習慣育成会議」の実施や体力づくり優良校表彰



(2) 事業の仕組み

- ① 県 補助 小・中・高等学校体育連盟 ② 県（スポーツ指導センター） ③ 県

(3) 成果指標

運動やスポーツが「大切」だと考える児童生徒の割合「日本一」（全国体力・運動能力等調査）
現状（R5）小5：64.6% 中2：59.6% → （R9）小5：75% 中2：67%

事業の期間

令和7年度～令和9年度

地域の宝を未来へつなぐ 文化財防災強化事業

文化財課 3,119千円

【財源：一般財源】

事業の目的

防災を踏まえた文化財の保護体制を一層強化するために、未指定文化財を含めた調査や価値づけを行うとともに、地域活性化等への文化財の活用を推進する

事業の概要

(1) 事業内容

- 防災を踏まえた文化財の保護体制の強化 3,119千円
- ① 未指定を含めた文化財調査
 - ② 県指定史跡の詳細調査
 - ③ ひなたGISを用いた文化財情報の活用
 - ④ 文化財保存活用地域計画の作成の支援と情報共有

(2) 事業の仕組み

県

(3) 成果指標

- ① 文化財保存活用地域計画の認定

令和5年度	0件（全国39都道府県139件）
→ 令和9年度	5件
- ② 文化財調査件数

令和2～3年度	19件
令和4～5年度	31件
→ 令和7～9年度	45件（15件／年）



専門家による仏像調査

事業の期間

令和7年度～令和9年度

触れて学ぶふるさとの遺跡再発見

文化財課(埋蔵文化財センター) 6,524千円

【財源:国庫、一般財源】

事業の目的

県民にふるさとの歴史や文化財に触れる機会を広く提供することで、地域の価値や魅力についての理解を深め、文化資源を保存・継承し、後世に守り伝える意識を醸成する。

事業の概要

- (1) 事業内容
地域から出土した遺物(地域素材)を活用した「触れて学ぶ」活動の拡充
 - ① 出前講座の実施 (①～④2,090千円)
 - ② 移動展示会の実施
 - ③ 地域別遺物解説セットの作成及び貸出
 - ④ 3Dプリンターを活用した遺物レプリカ作成
 - ⑤ 国立大学等から譲渡を受けた貴重な資料の整理と活用 (4,434千円)



小学校での出前講座の様子

- (2) 事業の仕組み
全て県

- (3) 成果指標
出前講座の実施回数 現状(令和5年) 23回/年 → 令和9年 50回/年

事業の期間

令和7年度～令和9年度

新 こどもの居場所づくり支援モデル事業

人権同和・生徒指導課 5,000千円

【財源:国庫】

事業の目的

フリースクール等民間団体の活動の実態・課題等を把握し、連携・支援の在り方を検証・検討することで、不登校児童生徒等の多様な居場所の確保に資する。

事業の概要

- (1) 事業内容
 - ① 不登校児童生徒を対象とした居場所づくりや社会的自立に向けた取組に対する運営費等の補助
4,500千円(補助率10/10 1団体の補助上限額300千円)

- ② 効果的な連携・支援の在り方について検証・検討 500千円

- (2) 事業の仕組み

- ① 県  民間団体 ② 県

- (3) 成果指標

- モデル事業を通じて連携した団体数
令和6年度: 0団体 → 令和7年度: 15団体
- 不登校児童生徒のうち、学校内外の機関等で相談を受けている児童生徒の割合
令和5年度…小: 48.4% 中: 47.4% 高: 51.0% → 令和7年度…全校種: 85%



事業の期間

令和7年度

自分と地域を守る学校安全支援事業

人権同和・生徒指導課 6,151千円

【財源：国庫、一般財源】

事業の目的

学校安全に係る持続可能な組織力向上と児童生徒の安全意識の醸成を通して、自分の命と地域を守ることができる人材の育成を目指す。

事業の概要

(1) 事業内容

- 1 セーフティプロモーションスクール（SPS）※認証 4,238千円
モデル地域において、学校・地域が連携しながら、学校安全に関する研究や指導者の養成等
※「自助・共助・公助」の理念を中核とし、わが国独自の学校安全の考え方を基盤とする包括的な安全推進を目的として構築された取組
- 2 学校安全に関する3領域の取組 1,913千円

①災害安全

防災セミナーの実施・防災士資格取得の推進

②交通安全

交通安全サミットの開催（自転車ヘルメット着用の地域への啓発等）

③生活安全

不審者対応の避難訓練の実施率向上・危機管理マニュアルの見直し

(2) 事業の仕組み

1 県（一部）  市町村

2 県

(3) 成果指標

児童生徒が、安全上の課題について自ら考え、主体的な行動につながる工夫に取り組んでいる割合
市町村教育委員会：69% ・ 県立学校：55%（令和5年度） → 100%（令和9年度）



事業の期間

令和7年度～令和9年度

改 不登校等支援強化事業

人権同和・生徒指導課、高校教育課 288,462千円

【財源：国庫、日本一挑戦基金、一般財源】

事業の目的

学校における不登校などの生徒指導上の諸課題解決のための体制を構築し、児童生徒の健全育成を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

① 学校への専門家の配置

子どもたちの心と環境の改善のために専門家を全公立学校などに配置・派遣する

(ア) SC（合計98人） 199,931千円 (イ) SSW（合計45人） 53,970千円

② 新たな居場所の設置

校内支援センター支援員の配置について、市町村に補助を行う 19,214千円

③ 不登校支援の拠点となる県教育支援センターの設置・運用 15,347千円

小学生から高校生を対象とした学校外での不登校対策の拠点となる公的な機関として

県教育支援センター「コネクト」を県教育研修センター内に設置し、運営する

(ア) 不登校児童生徒への直接支援

(イ) 学びの支援体制（単位修得等）の研究

(ウ) 市町村教育支援センターの連携拠点

(I) 関係団体等との連携基盤づくり

(2) 事業の仕組み

①（一部）県  市町村

②県  市町村

③県

(3) 成果指標

不登校児童生徒のうち、学校内外の機関等から相談・指導等を受けている児童生徒の割合
現状（令和5年度）小：48.4% 中47.4% 高51.0% → 令和9年度 全校種100%



事業の期間

令和7年度～令和9年度

宮崎県一般会計予算（歳出）

[単位：千円]

区 分	令和7年度	構成比	令和6年度	構成比
議 会 費	1,184,649	0.2%	1,187,878	0.2%
総 務 費	47,904,632	7.2%	55,411,339	8.4%
	(326,708)	(0.0%)	(0)	(0.0%)
民 生 費	106,135,261	15.9%	101,081,668	15.3%
衛 生 費	27,578,932	4.1%	29,200,441	4.4%
労 働 費	1,749,159	0.3%	1,800,806	0.3%
農 林 水 産 業 費	54,853,868	8.2%	54,086,060	8.2%
商 工 費	46,025,045	6.9%	46,996,690	7.1%
土 木 費	75,990,092	11.4%	72,175,194	10.9%
警 察 費	30,129,400	4.5%	29,958,082	4.5%
教 育 費	129,413,530	19.4%	124,703,510	18.9%
	(118,469,179)	(17.7%)	(114,290,998)	(17.3%)
災 害 復 旧 費	18,692,648	2.8%	17,632,062	2.7%
	(92,700)	(0.0%)	(92,700)	(0.0%)
公 債 費	73,817,851	11.1%	72,755,692	11.0%
諸 支 出 金	54,383,933	8.1%	52,692,578	8.0%
予 備 費	100,000	0.0%	100,000	0.0%
計	667,959,000	100.0%	659,782,000	100.0%
	(118,888,587)	(17.8%)	(114,383,698)	(17.3%)

() 内は、教育委員会所管予算（内数）

宮崎県教育委員会予算（歳出）

一般会計

[単位：千円]

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
企 画 費	326,708	0	326,708
教 育 総 務 費	24,192,980	19,846,960	4,346,020
小 学 校 費	35,010,102	34,311,017	699,085
中 学 校 費	22,986,532	22,831,647	154,885
高 等 学 校 費	21,305,045	21,129,937	175,108
特 別 支 援 学 校 費	9,542,588	9,381,440	161,148
社 会 教 育 費	2,911,890	2,850,029	61,861
保 健 体 育 費	2,520,042	3,939,968	▲ 1,419,926
文 教 施 設 災 害 復 旧 費	92,700	92,700	0
計	118,888,587	114,383,698	4,504,889

特別会計

[単位：千円]

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
県 立 学 校 実 習 事 業	240,151	231,079	9,072
育 英 資 金	5,525,965	4,992,188	533,777
計	5,766,116	5,223,267	542,849

教育関係機関等の連絡先

■ 教育庁

- | | | | |
|-----------|-------------------|-------------|--------------|
| ・教育政策課 | 0985(26)7233・7234 | ・学校の声 | 0985(26)7639 |
| ・生涯学習課 | 0985(26)7244・7245 | ・人権同和・生徒指導課 | 0985(26)7238 |
| ・教育研修センター | 0985(24)3122 | ・中部教育事務所 | 0985(44)3322 |
| ・南部教育事務所 | 0986(23)4521 | ・北部教育事務所 | 0982(32)6116 |

- 24時間子供SOSダイヤル(24時間対応) フリーダイヤル 0120(0)78310

- 宮崎県子どもSNS相談(LINE相談)



- ひなた子どもネット相談(24時間対応) <http://hinatakodomo.miyazaki-c.ed.jp/>
 ■ 性に関する相談窓口 0120(388)578 (月～金 10:00～17:00)

- 県警察本部 生活安全部 生活安全少年課 0985(31)0110

■ 各警察署

- | | | |
|-------------------|-------------------|------------------|
| ・宮崎北 0985(27)0110 | ・宮崎南 0985(50)0110 | ・日南 0987(22)0110 |
| ・串間 0987(72)0110 | ・都城 0986(24)0110 | ・小林 0984(23)0110 |
| ・えびの 0984(33)0110 | ・高岡 0985(82)4110 | ・西都 0983(43)0110 |
| ・高鍋 0983(22)0110 | ・日向 0982(53)0110 | ・延岡 0982(22)0110 |
| ・高千穂 0982(72)0110 | | |

■ 福祉保健部

- ・こども政策課 0985(26)7057
- ・こども家庭課 0985(26)7041
- ・こども・若者総合相談センターわかば 0985(41)7830
- ・県立みやざき学園 0986(36)0393

■ 児童相談所

- ・中央児童相談所 0985(26)1551
- ・都城児童相談所 0986(22)4294
- ・延岡児童相談所 0982(35)1700

※児童館・児童センター等は、各市町村福祉・保健担当課が窓口

■ 児童生徒の健全育成関係

- (社)宮崎県青少年育成県民会議

次代を担う青少年の健全育成を県民運動として展開するために設置

事務局は県福祉保健部こども政策局こども家庭課内

各市町村に青少年育成市町村民会議を置き、青少年健全育成活動を行う。

■ 社会教育関係

- 生涯学習課 0985(26)7244・7245

新生涯学習総合情報提供システム

「みやざき学び応援ネット」

※ホームページ <http://www.sun.pref.miyazaki.lg.jp/>

- ・ 県立図書館 0985(29)2911
- ・ 県立美術館 0985(20)3792



- 文化財課 0985(26)7250・7251

- ・ 宮崎県総合博物館 0985(24)2071
- ・ 県立西都原考古博物館 0983(41)0041
- ・ 西都原古代生活体験館 0983(43)5002
- ・ 宮崎県埋蔵文化財センター 0985(36)1171
- ・ 宮崎県埋蔵文化財センター分館 0985(21)1600



■ 学校の情報化関係

- 教育政策課 政策・情報化推進担当 0985(26)7276

- 教育ネットひむか

学校等の教育機関が、安全にインターネットを利用する目的で整備した教育情報通信ネットワーク

※ホームページ <http://himuka.miyazaki-c.ed.jp/>

※問い合わせ等 宮崎県教育研修センター (代表) 0985(24)3122



■ 教職員の相談関係

- 財務福利課 0985(26)7242

- ・ 教職員相談室 0985(29)8958
(県立図書館 毎週火・金曜日 12:30～17:30(予定)、土曜日 10:00～15:00)
- ・ 臨床心理士相談室 0985(29)8958
(県立図書館 毎月第2・第4日曜日 10:00～15:00)

- 公立学校共済組合宮崎支部 0985(26)7242

医療機関によるメンタルヘルス相談

- (宮崎) みよしクリニック 0985(35)1100
- (宮崎) 早稲田クリニック 0985(53)3030
- (宮崎) 中村クリニック 0985(32)7830
- (都城) たき心療内科クリニック 0986(46)9191
- (日向) 鮫島病院 0982(54)6801
- (延岡) 吉田病院 0982(37)0126
- (小林) 内村病院 0984(23)2575

健康電話相談、電話・Web・LINEによるメンタルヘルス相談など

公立学校共済組合宮崎支部ホームページ

<https://www.kouritu.or.jp/miyazaki/index.html>

令和7年度市町村教育委員会別学校数・県立学校数（令和7年4月1日現在）

事務所	地区	市町村名	本校				分校数	合計	幼稚園
			小	中	義務	計			
中部	宮崎	宮崎市	46	26	0	72	0	72	0
		国富町	4	3	0	7	0	7	0
		綾町	1	1	0	2	0	2	0
		小計	51	30	0	81	0	81	0
	南那珂	日南市	15	9	0	24	0	24	0
		串間市	11	1	0	12	0	12	0
		小計	26	10	0	36	0	36	0
	児	西都市	8	6	0	14	0	14	0
		高鍋町	2	2	0	4	0	4	0
		新富町	3	3	0	6	0	6	0
		西米良村	1	1	0	2	0	2	0
	湯	木城町	0	0	1	1	0	1	0
		川南町	5	2	0	7	0	7	0
		都農町	3	1	0	4	1	5	0
		小計	22	15	1	38	1	39	0
	計		99	55	1	155	1	156	0
南部	北諸	都城市	38	19	0	57	0	57	2
		三股町	6	1	0	7	0	7	0
		小計	44	20	0	64	0	64	2
	西諸	小林市	12	9	0	21	0	21	0
		えびの市	5	4	0	9	0	9	0
		高原町	4	2	0	6	0	6	0
		小計	21	15	0	36	0	36	0
	計		65	35	0	100	0	100	2

	本校数	分校数	計	合計
小学校	225	3	228	352
中学校	118	1	119	
義務教育学校	5	0	5	
幼稚園	8			

事務所	地区	市町村名	本校				分校数	合計	幼稚園
			小	中	義務	計			
北部	東白	延岡市	26	15	1	42	0	42	1
		日向市	13	7	0	20	3	23	1
		門川町	3	1	0	4	0	4	0
		諸塚村	2	1	0	3	0	3	1
		椎葉村	5	1	0	6	0	6	0
		美郷町	0	0	3	3	0	3	3
		小計	49	25	4	78	3	81	6
	西白	高千穂町	5	1	0	6	0	6	0
		日之影町	3	1	0	4	0	4	0
		五ヶ瀬町	4	1	0	5	0	5	0
		小計	12	3	0	15	0	15	0
	計		61	28	4	93	3	96	6
	合 計		225	118	5	348	4	352	8

- ※ 現在休校中の学校も数に含んでいる。
- ※ 義務教育学校は、前期課程、後期課程を含んでいる。
- ※ 小学校は、この他に国立附属小1校、私立小1校がある。
- ※ 中学校は、この他に国立附属中1校、私立中9校、五ヶ瀬中等教育学校前期課程、宮崎西高等学校附属中、都城泉ヶ丘高等学校附属中がある。

県立学校数（令和7年4月1日現在）

学校種	学校数
中学校	2
高等学校	全日制 34
	定時制 2（3）
中等教育学校	1
特別支援学校	13

※定時制の（ ）は併置校で再掲

※特別支援学校は、分校も数に含んでいる。

☆ 現在、休校中の学校（小学校5校、幼稚園2園）

- 小学校5校：串間市立笠祇小学校、都城市立御池小学校、日向市立美々津小学校田の原分校、串間市立大平小学校、串間市立秋山小学校
- 幼稚園2園：日向市立寺迫幼稚園、都城市立石山幼稚園

☆ 令和7年4月より廃止の学校（小学校1校、中学校1校、幼稚園1園）

- 小学校 1校：宮崎市立生目台西小学校
- 中学校 1校：高千穂町立上野中学校
- 幼稚園 1園：宮崎市立清武幼稚園

県教育委員会作成・発行の資料、ホームページの紹介

これまでに県教育委員会で作成・発行した資料及びホームページについて、その主な資料を紹介します。児童生徒の学習や生活に活用できるものや、教職員の研修に活用できるものがありますので、ぜひ様々な機会に御活用ください。

[1] 資料

※児童生徒の学習や生活に使用できるものは、学習等の欄に「○」

※教職員の研修に使用できるものは、研修の欄に「○」

※Web：県教育研修センター内は「セ」

(<https://mkkc.miyazaki-c.ed.jp/>)



	資料名・概要・担当課室	Web	学習等	研修	発行年
1	G I G Aワークブックみやざき	教育ネット ひむか内 情報モラル・ 著作権パナー	○	○	R 5
	児童生徒の「情報モラル」や「情報活用能力」の育成・向上を目的とした活用型情報モラル教材				
	担当課室 教育政策課				
2	宮崎県「教育の情報化」推進プラン	セ 教育政策課内		○	R 6
	今後の学校教育の情報化推進に関する施策についての計画を示した実行プラン				
	担当課室 教育政策課				
3	新時代に対応した高校授業改革推進事業資料	セ 高校教育課内	○	○	R 5
	研究指定校が実施した各教科毎の1年間の研究をまとめた資料				
	担当課室 高校教育課				
4	複式学級を有する学校のために	セ 義務教育課内		○	H 2 3 ※ R 3 改定
	複式学級を有する学校における指導の効果をより一層高めるための指導資料				
	担当課室 義務教育課				
5	命や絆を大切にする宮崎県道徳教育読み物資料	セ 義務教育課内	○	○	H 2 4
	本県への深刻な被害としての口蹄疫の発生などについて、県民が体験したエピソード等を道徳教育の題材として編集したもの				
	担当課室 義務教育課				
6	複式学級を有する学校のために〔映像版〕	セ 義務教育課内		○	H 2 7 (算数) H 2 8 (国語)
	小学校の複式指導の充実を図るため、国語科・算数科学習指導の授業映像をもとに、指導のポイントを明示した映像資料				
	担当課室 義務教育課				
7	新学習指導要領の手引き	セ 義務教育課内		○	H 2 9
	小・中学校の新学習指導要領の概要についてまとめた手引き資料				
	担当課室 義務教育課				
8	外国語教育資料（動画教材紹介リンク集）	セ Youtube チャンネル内	○	○	H 2 9
	県教育委員会が作成した資料及びこれまで文部科学省が示した資料等				
	担当課室 義務教育課				

	資料名・概要・担当課室	Web	学習等	研修	発行年
9	施設一体型小中一貫事例集			○	H 2 9
	県内 1 8 校の施設一体型小中一貫校と設置している 8 つの市町教育委員会の取組を紹介したもの				
	担当課室 義務教育課				
10	宮崎県幼保小接続カリキュラム作成のためのてびき	セ 義務教育課内		○	H 3 0
	学習指導要領改訂に伴う学校種間接続の重要性及び幼保小の接続カリキュラムの作成についての資料				
	担当課室 義務教育課				
11	小学校高学年一部教科担任制【手引き】（改訂版）	セ 義務教育課内		○	R 2 ※ R 5 改定
	小学校高学年における一部教科担任制の推進に向けて、教職員が活用するための資料				
	担当課室 義務教育課				
12	特別支援教育ガイドブック	セ みやざきの特別支援教育_刊行物内		○	H 2 0
	特別支援教育の理解と支援の在り方について、具体的なポイントを加えて分かりやすくまとめた資料				
	担当課室 特別支援教育課				
13	特別支援教育コーディネーターハンドブック	セ みやざきの特別支援教育_刊行物内		○	H 2 0
	特別支援教育コーディネーターの悩みや疑問を解消し、校内支援体制づくりの手がかりとなるハンドブック				
	担当課室 特別支援教育課				
14	高等学校における特別支援教育ガイドブック	セ みやざきの特別支援教育_刊行物内		○	H 2 2
	高等学校における発達障がい等の障がいのある生徒への支援体制の整備や支援の充実に役立つガイドブック				
	担当課室 特別支援教育課				
15	中学校における特別支援教育ガイドブック	セ みやざきの特別支援教育_刊行物内		○	H 2 7
	思春期の心理的発達が始まる時期の中学生への支援についてまとめたガイドブック				
	担当課室 特別支援教育課				
16	教育的観点からの合理的配慮の提供に関するガイド	セ みやざきの特別支援教育内 県庁(特別支援教育課)		○	H 2 8
	合理的配慮の提供に関する解説及び資料				
	担当課室 特別支援教育課				
17	生徒・保護者向け 高等学校における「通級による指導」	セ みやざきの特別支援教育_刊行物内 県庁(特別支援教育課)		○	H 3 1
	平成 3 0 年度から導入された高等学校における通級による指導について紹介するためのリーフレット				
	担当課室 特別支援教育課				
18	特別支援学校教育課程編成資料			○	R 2
	各学校の主体的な教育課程の編成等への取組を支援するための資料（Q & A 形式で分かりやすく作成）				
	担当課室 特別支援教育課				
19	子どもたち一人一人が輝くことのできる学校づくりのために ～特別支援教育の視点を踏まえた学校での取組～			○	R 2
	特別支援教育の視点を踏まえた学校経営について、指定校での取組の一部を紹介したリーフレット				
	担当課室 特別支援教育課				

	資料名・概要・担当課室	Web	学習等	研修	発行年
20	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた「分かる！」「できる！」学校全体で取り組む授業の土台づくりハンドブック 小・中学校の通常の学級における分かりやすい授業づくりや過ごししやすい学びの場づくりの推進のためのガイドブック 担当課室 特別支援教育課	セ みやざきの特別支援教育 刊行物内 県庁（特別支援教育課）		○	R 4
21	学校における「OJT推進の手引」 学校におけるOJTを効果的に進めるためのポイントや実践事例等をまとめた手引書 担当課室 教職員課	セ 教職員課内		○	H 2 7
22	宮崎県教職員キャリアデザイン手引書 教職員のキャリアデザインの必要性や職種ごとのキャリアの事例をまとめた手引書 担当課室 教職員課	セ 教職員課内		○	H 2 9
23	教職員評価制度の手引き 教職員評価制度の概要や評価方法、計画等を示した手引書 担当課室 教職員課	セ 教職員課内		○	H 2 9 ※ R 5 改定
24	第2期 学校における働き方改革推進プラン 教職員のウェルビーイングの向上及び長時間業務解消に向けた基本方針や今後の取組、好事例等を示した実行プラン 担当課室 教職員課	セ 教職員課内		○	R 5
25	宮崎県教員研修計画 「教員育成指標」及びライフステージに応じた研修内容等をまとめた研修計画 担当課室 教職員課・県教育研修センター	セ 教職員課内		○	R 5
26	新たな教師の学びの姿【詳細版】 ～資質向上に関する指針～ 教員等の資質向上に関する基本的な考え方や体制の整備等に関する指針 担当課室 教職員課	セ 教職員課内		○	R 5
27	研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に関するガイドライン 研修履歴記録の目的や内容、研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励の方法等についてまとめたガイドライン 担当課室 教職員課	セ 教職員課内		○	R 5
28	親のふり返しシート 家庭において保護者が子どもにかかわる際のアドバイスを掲載したパンフレット 担当課室 生涯学習課	みやざき学び 応援ネット			H 2 1
29	みやざき家庭教育サポートプログラム紹介DVD 参加体験型学習「みやざき家庭教育サポートプログラム」の概要やプログラムの様子を動画等で紹介する映像資料 担当課室 生涯学習課			○	H 2 8

	資料名・概要・担当課室	Web	学習等	研修	発行年
30	地域と学校の絆を育む体制整備推進事業 実践事例集	みやざき学び 応援ネット		○	R 2 より毎 年発行
	地域と学校の連携・協働の推進を図るために、県内各地 の特色ある取組をまとめた事例集				
	担当課室 生涯学習課				
31	「みやざきの地域と学校の連携・協働の推進（手引き）」	みやざき学び 応援ネット		○	R 2
	地域と学校の連携・協働を推進するため、地域学校協働 活動（本部）とコミュニティ・スクールについての解説 と県内の事例等を掲載した手引き				
	担当課室 生涯学習課				
32	みやざき家庭教育サポートプログラム	みやざき学び 応援ネット			R 3
	参加体験型で親としての役割や子どもとの関わり方な どを楽しく学ぶことができるプログラム				
	担当課室 生涯学習課				
33	家庭教育支援啓発リーフレット	みやざき学び 応援ネット			R 5
	地域ぐるみで家庭教育を支える環境づくりを啓発するた めに「みやざき家庭教育サポートプログラム」の紹介や県 の子育て等に関する様々な情報を掲載したリーフレット				
	担当課室 生涯学習課				
34	「アシスト企業による教育協働活動」啓発リーフレット	みやざき学び 応援ネット			R 6
	企業やNPO、団体等との教育協働活動を推進するた めのリーフレット				
	担当課室 生涯学習課				
35	宮崎県版「がんに関する教育」指導参考資料	セ スポーツ振興課内		○	H 2 9
	「がんに関する教育」の基本的な考え方や指導案、統計 情報等の参考資料				
	担当課室 スポーツ振興課				
36	宮崎県版「がんに関する教育」指導参考資料別冊 （平成29年度版）	セ スポーツ振興課内		○	H 3 0
	「がんに関する教育」の指導案や統計情報等の参考資料				
	担当課室 スポーツ振興課				
37	学校給食における食物アレルギー対応の手引き	セ スポーツ振興課内		○	H 3 1
	学校及び調理場における食物アレルギーによる事故を 防止するための資料				
	担当課室 スポーツ振興課				
38	性に関する指導参考資料	セ スポーツ振興課内		○	R 5
	性に関する指導の考え方や進め方、指導案例、統計デー タや参考資料等の一覧				
	担当課室 スポーツ振興課				
39	学校体育必携	宮崎県教育庁 スポーツ指導 センター	○	○	R 6
	教科指導（体育・保健体育）や部活動等を推進するた めの参考資料				
	担当課室 スポーツ振興課				

	資料名・概要・担当課室	Web	学習等	研修	発行年
40	宮崎県児童生徒体力・運動能力、生活習慣等調査報告書 教科指導（体育・保健体育）や体力向上の取組を推進するための参考資料 担当課室 スポーツ振興課	宮崎県教育庁 スポーツ指導 センター	○	○	R 6
41	防災教育資料集 発達の段階に応じた防災教育を図るための資料（小学校低・中・高学年用、中学校用、高等学校用の5類を作成） 担当課室 人権同和・生徒指導課		○	○	H 2
42	情報モラル啓発資料 各学校において、児童生徒への指導や保護者への啓発に活用できる資料等をまとめたもの 担当課室 人権同和・生徒指導課	教育ネット ひおか内 情報モラル・ 著作権パナー		○	H 2 ※ R 4 改定
43	防災教育DVD「災害から命を守る」 過去に発生した災害やそのメカニズム、備えや適切な行動等について発達の段階に応じてまとめた映像資料 担当課室 人権同和・生徒指導課		○	○	H 2 4
44	ガイドライン 体罰根絶 本県から体罰を一掃するため、体罰によらない指導の在り方等を示した資料 担当課室 人権同和・生徒指導課、教職員課	セ 人権同和・生徒指導課・ 体罰防止 研修資料内		○	H 2 6
45	生徒指導資料 いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題への対応 生徒指導上の諸課題への対応の在り方や留意事項、関連する研修資料等を示した資料 担当課室 人権同和・生徒指導課			○	H 2 6 ※ R 2 改定
46	同和問題に関する啓発リーフレット「まなぼう！同和問題」 「部落差別解消推進法」の主な内容及び同和問題の指導に当たっての留意点をまとめたリーフレット 担当課室 人権同和・生徒指導課	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	H 2 9
47	いじめの認知から解消までのガイドライン いじめの認知や解消に関する考え方や研修で活用できるチェックフロー等を掲載した資料 担当課室 人権同和・生徒指導課	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 2
48	同和問題（部落差別）に関する具体的な指導について 同和問題（部落差別）に関する具体的な指導についての留意点をまとめたリーフレット 担当課室 人権同和・生徒指導課	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 3
49	性的少数者（性的マイノリティ）相談対応マニュアル 教職員が性的マイノリティの児童生徒から相談を受けた場合の対応マニュアル 担当課室 人権同和・生徒指導課	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 5
50	多様な性についてのリーフレット 教職員が「多様な性」について理解を深めるためのリーフレット 担当課室 人権同和・生徒指導課	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 5

	資料名・概要・担当課室	Web	学習等	研修	発行年
51	「SOSの出し方に関する教育」の指導啓発動画	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 5
	「SOSの出し方に関する教育ハンドブック」の活用法について説明した動画（高等学校編）				
	担当課室 人権同和・生徒指導課				
52	SOSの出し方に関するハンドブック	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 6
	SOSの出し方に関する教育の展開例や推進校の実践事例をまとめた資料				
	担当課室 人権同和・生徒指導課				
53	SOSの出し方に関する教育についての啓発リーフレット（基礎編）	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 6
	宮崎県教育振興基本計画における位置付けや自殺の現状やSOSの出し方に関する教育				
	担当課室 人権同和・生徒指導課				
54	「いのちを大切にできる教育」リーフレット	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 6
	令和6年度の「いのちを大切にできる教育」の取組状況や実践をまとめたリーフレット				
	担当課室 人権同和・生徒指導課				
55	令和5年度県指定「人権教育推進校」における実践	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 6
	県指定の人権教育推進校（8校）の取組をまとめた資料				
	担当課室 人権同和・生徒指導課				
56	宮崎県人権教育・啓発リーフレット	セ 人権同和・ 生徒指導課内		○	R 6
	人権教育の基本的な考え方や文部科学省指定「人権教育研究指定校」などの取組を紹介したリーフレット				
	担当課室 人権同和・生徒指導課				
57	人権啓発資料「ファミリーふれあい」小学生用	セ 人権同和・ 生徒指導課内	○		R 6
	小学生とその保護者が人権について考え、共に話し合うための資料				
	担当課室 人権同和・生徒指導課				
58	人権啓発資料「ファミリーふれあい」中学生用	セ 人権同和・ 生徒指導課内	○		R 6
	中学生とその保護者が人権について考え、共に話し合うための資料				
	担当課室 人権同和・生徒指導課				
59	人権啓発資料「ファミリーふれあい」高校生用	セ 人権同和・ 生徒指導課内	○		R 6
	高校生とその保護者が人権について考え、共に話し合うための資料				
	担当課室 人権同和・生徒指導課				
60	宮崎県キャリア教育ガイドライン	セ 高校教育課内 義務教育課内		○	H 2 5 ※ R 4 改訂
	宮崎県のキャリア教育の推進に向けて教職員が活用するための資料				
	担当課室等 県教育研修センター・高校教育課・義務教育課、特別支援教育課、生涯学習課				

[2] ホームページ

	サイト名・URL・担当課室等	QRコード	概 要
1	みやざき県立高校ナビ みやなび！ (教育ひむかネット内) https://himuka.miyazaki-c.ed.jp/miyanavi/ 担当課室 高校教育課		県立高校の学科の説明や学科選びのポイント、各学校の情報や入試情報などを提供している。
2	翔け！未来の科学者育成事業 https://mkkc.miyazaki-c.ed.jp/page-9054/ 担当課室 高校教育課		科学者育成に係る各種事業に関する取組などの情報を提供している。
3	義務教育課ポータルサイト https://sites.google.com/g.miyazaki-c.ed.jp/gimu/ 担当課室 義務教育課		義務教育に関する各種事業や研修会、ICT 教育等の情報を提供している。
4	みやざきの特別支援教育 (教育ひむかネット内) http://tokushi.miyazaki-c.ed.jp/ 担当課室等 特別支援教育課 県教育研修センター		特別支援教育に関する手引など、学校における特別支援教育の推進上の課題解決につながる情報等を提供している。
5	宮崎県教育委員会 公式教員採用サイト ～みやざきで先生になろう！～ https://miyazaki-teacher.jp/ 担当課室 教職員課		宮崎県の教員採用試験に関する情報や特色のある取組について紹介している。
6	みやざき学び応援ネット ～新生涯学習総合情報提供システム～ https://www.sun.pref.miyazaki.lg.jp/ 担当課室 生涯学習課		生涯学習に関する県教育委員会の取組や県内のイベント・講座・施設・講師等の情報を提供している。
7	企業の力を教育に！ 「みやざきの教育」アシスト企業 https://www.sun.pref.miyazaki.lg.jp/assist/ 担当課室 生涯学習課		学校・家庭・地域での教育活動に参画する「アシスト企業」の情報を提供するとともに、活動依頼を受け付けている。
8	みんながスポーツ 1130 県民運動 https://www.miyazaki-sports-shido-center.jp/sp1130/ 担当課室 スポーツ振興課		1週間に1回30分以上のスポーツをするために必要な情報を提供している。
9	みやざきデジタルミュージアム https://www.miyazaki-archive.jp/d-museum/ 担当課室 文化財課		県内の神楽をはじめ、自然史・歴史・美術等の情報をデジタル化し、一元的に整理・管理したものを提供している。
10	みやざき文化財情報 https://www.miyazaki-archive.jp/d-museum/mch/ 担当課室 文化財課		県内の国指定及び県指定の文化財に関する情報を提供している。

	サイト名・URL・担当課室等	QRコード	概要
11	全国神楽継承・振興協議会ホームページ		県内や全国の国指定神楽の保存・継承に向け、その活動状況やユネスコ登録などの取組に係る情報を提供している。
	https://www.miyazaki-archive.jp/kagura/		
	担当課室 文化財課		
12	ひなた子どもネット相談 (教育ひむかネット内)		いじめや不登校、ネットトラブルなど、児童生徒に関する悩みについて、本人や保護者が相談できる窓口として開設している。
	https://hinatakodomo.miyazaki-c.ed.jp/		
	担当課室 人権同和・生徒指導課		
13	宮崎県キャリア教育支援センター公式 ～動画教材の提供と活動報告～ (教育ひむかネット内)		キャリア教育に関する通信やコーディネーターの活動日誌、動画コンテンツ等の情報を提供している。
	https://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc058/		
	担当課室等 県教育研修センター 高校教育課 義務教育課 特別支援教育課		
14	教育ネットひむか ～宮崎県情報通信ネットワーク～		児童生徒向けの教育用コンテンツや教員向けの授業教材など、さまざまな教育情報を提供している。
	https://himuka.miyazaki-c.ed.jp/		
	担当課室等 県教育研修センター		
15	教育支援センター「コネクト」		県教育支援センター「コネクト」に関する情報を提供している。
	https://mkkc.miyazaki-c.ed.jp/page-20024/		
	担当課室等 県教育研修センター		

【参考】

「宮崎県庁ホームページ」

(<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kyoikukosodate/index.html>)



- 「トップ」>「教育・子育て」>「教育・生涯学習」内に以下のサイトを閲覧できます。
「宮崎県教育委員会事務局 TOP ページ」「教育委員会会議」「教育施設・整備」
「特別支援教育」「保健・給食」「教育施策」「教職員」「学校教育」「生涯学習」
「スポーツ（教育）」「進学支援」

- 「トップ」>「県政情報」>「組織一覧」>「教育委員会」内に庁内11課室のサイトを閲覧できます。



学びに向かう力を育む



ひなたの学び



「日本のひなた宮崎県」では、幼稚園等・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校と、すべての学びの場において、家庭・地域と連携しながら「ひなたの学び」を推進していきます。

ひ

ひとりひとりが

問いをもち

どうして？なぜ？と問いをもちます



な

なかまとなって

学び合い

いろいろな人とつながり、学び合い、考えを広げます



た

たかめよう

深く考える力

自らの問いに対して、深く学び、さらに伸びていきます



『みやざきのこども』は、ひとりひとりが、生き生きと、すすんで学び、さんさんと光る太陽のように、みやざきの未来を明るく照らしていきます。

学びに向かう力を育む「ひなたの学び」



予測困難な未来を生きる子供たちには、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく「生きる力」が求められています。

そのため、学校においては、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善によって、子供たちの学びに向かう力を育てていく必要があります。

「ひなたの学び」は、子供たちの学びの方向性について、「ひ・な・た」から始まる分かりやすい言葉で教育委員会として整理したものです。

ひ とりひとりが 問いをもち

例えば、
学ぶことに興味や関心をもっている。
見通しをもって、粘り強く取り組もうとしている。

な かまとなって 学び合い

例えば、
子供同士の協働を通じ、新しい発見や豊かな発想が生まれる。
家族や地域の人との対話を通じ、自己の考えを広げ深めている。

た かめよう 深く 考える力

例えば、
一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と感じている。
これまで考えもしなかったことにまで、考えが深まっている。

先生方が授業を行う際に、この「ひなたの学び」を意識していただくだけでなく、子供たち自身にもこの学びを意識して学校生活を送ってもらいたいと考えています。

県教育委員会では、これまで推進してきた「授業改善の4+4のチェックポイント」は、引き続き授業の土台として考えつつ、新たに「ひなたの学び」による目指す子供の姿を意識し、一歩進んだ授業の実現に向け、学校の取組に寄り添い、適切な指導助言に努めてまいります。

幼児期からの「すべての学びの場」において、未来の宝である宮崎の子供たちを誰一人取り残さず、大切に育てていくための合言葉として、この「ひなたの学び」をともに広げていきましょう。

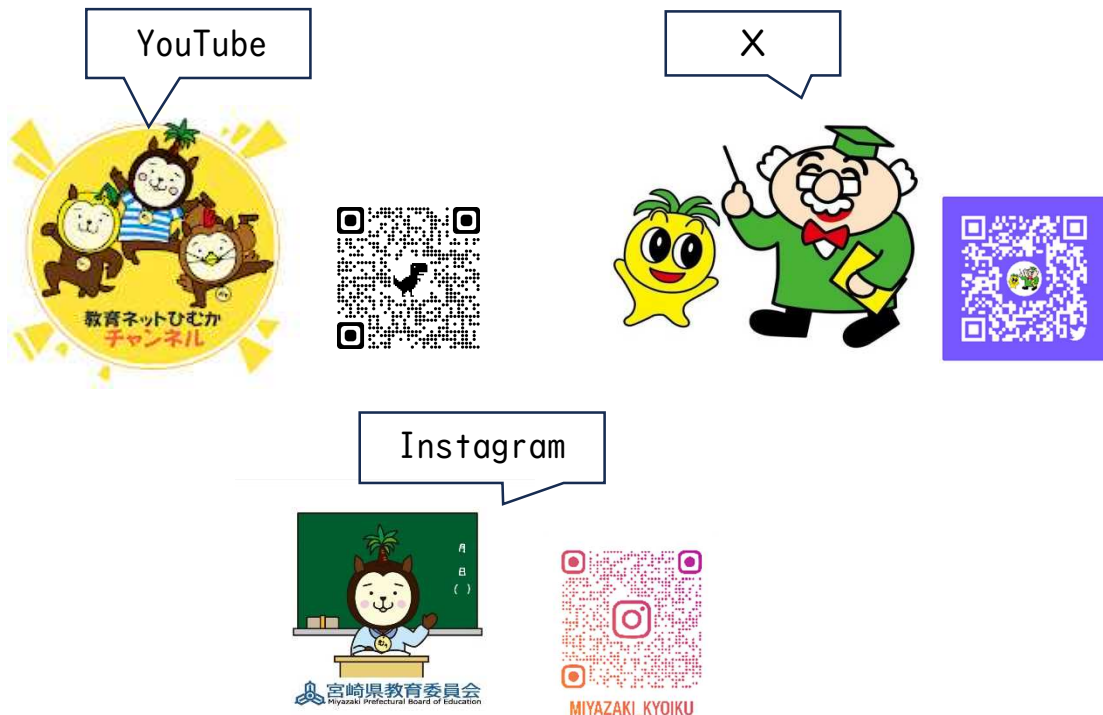
令和5年6月

宮崎県教育委員会

～ 県教育委員会広報番組 ～



～ 県教育委員会SNS ～



令和7年4月発行

編集 宮崎県教育庁教育政策課

〒880-8502 宮崎市橘通東1丁目9番10号

TEL 0985-26-7234

Email kyoikuseisaku@pref.miyazaki.lg.jp